

「地域の中核、世界の人材」 U N I V E R S I T Y O F Y A M A N A S H I

山梨大学広報[ヴァイン]

July 2007 vol.2

# Vine

## 大学経営方針について—その2

学長 貫井英明

[人物発掘]

廣瀬裕子教授

(教育人間科学部 学校教育課程 理科教育講座)

[びっくあっぷレッスン]

初等図画工作科教育学

[ゼミ紹介]

工学部循環システム工学科

持続可能都市研究

サークル紹介/クローズアップびーぶる/気になるお店



# 大学経営方針について—その2

学長 貫井 英明

## 1. はじめに

リニューアルされた前号では、大学広報のあり方について述べると共に、大学の経営方針を示し、更に教育の充実と学生支援に関し実際に行ったことを記載しました。

今回は紙面の関係で前号では触れることのできなかった研究支援、地域貢献等について述べたいと思います。

## 2. 研究支援

山梨大学には平成16年4月に全国で唯一の医学工学を総合した大学院医学工学総合研究部・教育部が設置され、山梨大学は全国で18番目の大学院大学になりました。

これに伴って、学生の大学院進学への選択肢が多くなり、医工融合研究が推進されています。この分野を含め様々な研究分野及び教育プロジェクトに対し、戦

略的プロジェクト経費や学長裁量経費、大型設備等整備費を用いた研究支援を行っていますが、同時に基盤的研究費を安定的に配分する努力も続けており、実際に常勤教員一人当たりの研究費は他大学に比べ高い水準にあります。

また、外部研究資金の獲得のために研究支援・社会連携部を設置して体制を整え、教員支援を積極的に行なっています。

その結果、数多くの科学研究補助金、科学技術振興調整費を含む公的研究外部資金や受託研究、共同研究等の外部資金を獲得していき、代表例としては、21世紀COEプログラム「アジアモンスーン流域総合水管理研究教育」、リーディングプロジェクト「次世代型燃料電池プロジェクト」、科学技術振興調整費「バイオ質量分析におけるイオン化流の開発」戦略的創造研究推進事業費「ナノ光電子機能の創生と局所光シミュレーション」、特別教育研究経費「医学工学融合によるブドウ中の老化抑制物質の探索」があげられます。

このように優れた研究の成果として、数多くの教員が国内外で様々な賞を受賞していますし、多くの外部資金を獲得していますが、更に研究に対する意欲を高め



てもらうために、特別昇給制度が設置されており、また平成18年からは全国で初めて多額の外部資金獲得者に対する報奨金制度も開始しています。

### 3. 地域貢献

教育・研究と共に地域貢献も大学の重要な使命と考え、山梨県、甲府市、中央市、山梨市、岡谷市等の自治体、甲府商工会議所、(株)山梨中央銀行、ワイン酒造組合、水晶宝飾連合会等の団体、東京エレクトロン(株)等の企業と連携協定を結び、大学内資源の活用を推進しています。

その結果、山梨県及び関連団体、企業との共同事業として、都市エリア産学官連携促進事業「山梨くなかエリア分散型クリーンエネルギーシステムの構築」、及び科学技術振興調整費「ワイン人材生涯養成拠点」の大型2事業が進行中ですし、平成19年度からは中央市との共同事業である「地域ICT活用健康観光モデル事業」が総務省の補助金を受け開始されます。

また、山梨県、岡谷市とは、医療福祉、工業技術、環境等の分野で地域社会連合事業が文部科学省の特別教育研究経費を得て行われています。甲府商工会議所と山梨中央銀行との連携による産学連携支援事業や、富士吉田商工会議所との地域クラスター事業など多くの連携事業が進行中です。

更に、東京エレクトロン(株)との研究連携を推進した結果、平成19年より「有機ロボティクス講座」が寄附講座として開設され、その他山梨市とのバイオマス利用プロジェクトを始め数多くの連携共同事業が行われています。

以上述べた地域貢献に加え、国際的な産学官連携を推進するための体制作りも進んでおり、新潟大学との共同事業である「国際・大学知財本部コンソーシアム構想」が平成19年度の文部科学省プロジェクトに採用されました。

地域の人達に対しましては昨年度から300以上の大学授業を開放しており、市民向けの公開講座、高校へ出向いての出前講座も数多く行っています。

### 4. 施設・環境整備

大学として施設・環境整備を一元管理することとし、様々な工夫を行って整備を進めていまして、大型改修として平成18年度は工学部B-1号館の第2期改修と、医学部附属病院の耐震工事が施行され、平成19年度はB-1号館の第3期改修とワイン科学研究セン

ターの改修が施行されます。

その他、甲府西キャンパスの旧守衛室を正門脇から北門脇に移動して総合案内所として新築し、甲府東キャンパスにはコンビニエンス・ストアを誘致しました。また、医学部キャンパス内に保育所を開設し、コーヒershoppを誘致しました。

今年度は、現在の進路支援室を拡大してキャリア・センターとしての人的・環境的充実を図り、LC号館2階の講義室の全面改修と教育機器整備を行う予定です。

更に、トイレの改修や環境整備も順次進めていくつもりですが、昨年環境整備の一環として医学部キャンパスの講義棟南側の池周辺に放流した蛭が、農薬投入という悪質な行為にもかかわらず立派な成虫となったことは大変素晴らしいことと思っています。

### 5. その他

大学の貴重な財産を公開することにし、大学本部棟内に「水晶展示室」、図書館内に「近代文庫展示室」を設置しまして、貴重な数多くの水晶原石や水晶製品及び初版本を展示してありますし、今年度は牧野名誉教授が開発し、カーネギーメロン大学のロボット殿堂入りを果たした産業用ロボット「スカラ」も工学部内に展示される予定です。

また、国立大学で唯一設置されているワイン科学研究センターの技術を使った山梨大学印ワインやクリスタル科学研究センターで製造した人工宝石をあしらったタイピン、ペンダントを発売しており、更にものづくり教育センターで加工したワイングラス等の発売も企画しています。

これらのグッズは、甲府東キャンパスに誘致したコンビニエンス・ストア内で発売予定です。

### 6. おわりに

現在大学が進めている研究、地域・貢献等に関する実際の活動を述べました。

この一文を読んで、御意見、御要望のある方は遠慮なくお申し出下さい。

#### 連絡先

Fax : 055-220-8799

E-Mail :

president@yamanashi.ac.jp

大学経営方針について—その2



# 人物掘



Hirose Yuko

## 廣瀬裕子教授

(教育人間科学部 学校教育課程 理科教育講座)

今回は子どもの頃から山梨大学に縁がある廣瀬裕子先生。大学から歩いて数分の所で生まれ、工学部応用化学科を卒業、教育学部(現教育人間科学部)に就職して現在に至っています。

### 工学部応用化学科に入学された理由は

高校で理科は化学とか物理とかに分かれますよね。ここで初めて化学という視点で物質の見方などを学びました。原子・分子は具体的には想像できないのですがそれらの集合体としての物質を取り扱うことに興味をもちました。元々数学が好きだったこともあってか化学にひかれ、それで、応用化学科に入ろうと思いました。卒論のテーマは、今は忘れかけていますが簡単に説明しますと「高分子材料に含まれる不純物の定量」です。イオン交換樹脂を使って不純物を濃縮・分離して、吸光度から定量する測定方法の確立について指導教官のもとで、実験をしました。

### どうして、山梨大学に就職されたのですか

これは偶然と言うしかないです。一般企業の採用試験を受けに東京まで行きましたが、じっくり考えもしないで、面接では「1人暮らしは不安が多い」、「1人暮らしは好まない」などと、つい口ばっしてしまいました。結果

は、当然みごとに落ちました。家に帰って「就職はしない」と言ったところ親も家の手伝いをして欲しかったらしくて、すんなりと私の意見を受け容れてくれたので、就職するつもりは無かったのですが、卒業間近になって今の職場が「辞める方がいるので人を捜している」との情報を得ました。まず家から近かったこと、それと実験を中心とする生活が引き続き出来ること、そんな理由で応募したところ採用されました。

「就職はしない」と言っていたのですが、結局就職したことを考えると、どうも、家から遠くには行きたくなかったのではないかと今は考えています。家の近くの高校、大学、職場で過ごしてきましたので、狭い世界しか知らないと寂しく思うこともあります。ちなみに、今住んでいるところが実家から一番遠いですね。

### 結婚を契機に仕事を辞めようとは思いませんでしたか

最初は長く勤める気持ちはなかったのですが、仕事がおもしろくなって来たので出来たら続けたいと思っていました。私達の数年

上の先輩方は結婚後も勤める方々が多かったのですが、私の回りの同輩は結婚すると仕事を辞める方が多かったですね。

しかし、夫は「家庭は奥さんだけが守るものではない」という考えで個人を尊重する人だったことが幸いして仕事を続けることが出来ました。当時はそのような考え方の男性は珍しくて、現代風と言いますか、今の人達に近い考え方ですね。ですから、結婚後もこの仕事を続けられたことに感謝しています。私の仕事における最大のターニングポイントでした。

このことを、学生さん達に話をすることがあり、その際には「特に女性は、就職するには条件を整える必要がある」と言っています。結婚を見越して考えなさいと。今そんなことを考えて就職出来る人は数少ないかも知れませんが、少しは考えておいて欲しいと言うのが私の気持ちです。

### 学生時代にやっておくべきことは

人と沢山つきあって欲しいですね。特に違う組織の人達とのつき合いが大事だと思います



いろいろな人につきあってその時々において  
得られる情報のアンテナを広く持つことが、  
正しい知識を得たり自分自身の成長に  
大きく寄与することとなります。

いのです。

大抵の学生さんは、一つのサイトの情報を信用してそれを写しているのですが、そこにある情報はそのサイトを作った方の意見であったり切り口であったりするので、もしかすると間違っている箇所があるかもしれません。特定の事柄について、一人の人の意見しか参考にしていないのだったら、果たしてそれは「正しい知識」と言えるのでしょうか。

その意見が正しいのか間違っているのか、客観的なデータの裏づけがあるのか強引な解釈となっていないか。一カ所だけではなく複数の情報を収集した結果、整合性が取れないものが出てきたら、それをまた調べてみて最終的に自分自身が納得したものが、「正しい知識」です。

ただ、このように手に入れた正しい知識と言えども普遍的なものではなく、科学や学問の進歩や社会の動きによって変化することもあるので、常に、情報を求めるアンテナを持っていることが必要ですね。

## 高校生に一言

高校生の時の進路決定が今後の人生に大いに影響があることは確かですが、やり直しが出来ないことはありません。大学に入って考えるのも一つの方法ではないでしょうか。いろいろな人と出会って、いろいろなことを聞いて、いろいろなことを体験して、自分自身を成長させてから、あらためて自分の適正を見極めるのでも遅くはありません。

こんな学びの場として、大学は最適の場所だと思います。

夢・希望・未来への可能性は何歳になってもあると思っています。今の私にだってあると思っています。ですから、人生を決めつけないで下さい。自分の可能性を信じて、いろいろなことに挑戦をしてみませんか。

ます。大学ならクラス、部活、出身高校なんて組織が考えられますよね。組織に所属し、何らかの活動を共に実践しようとする、人との協力が必要です。一方では、どうしても自分自身が規制されることが多くなりますから、イヤになってしまう人がいるかと思いますが、時には自己を抑え、相手が何を考えているかを考慮しながら活動することは、社会人になっても必要です。逆に、こうした機会を自分にはない知識を得るために活用してもらえれば良いと思います。

私自身、人につきあうのが上手ではありませんので、偉そうなことは言えないのですが。どなたも共感して頂けることだと思います。

例えば、私の大学時代のクラスメートで多くの方が名前くらいは知っている会社の社長に昨年就任された方がいらっしゃいます。このような方から、様々な方と楽しくお付き合いをしている様子をお聞きするだけでも勉強になりますし、その他いろんな面で影響を受けています。気がつかないうちに色々な情報を得ることが出来ます。

いろいろな人につきあってその時々において得られる情報のアンテナを広く持つことが、正しい知識を得たり自分自身の成長に大きく寄与することとなりますから、沢山の人につきあって欲しいですね。

高校時代、人間関係を広げることに積極的ではなかったことを後悔していて、今でも、もう一度高校生になれたら、沢山の友達とじっくりつきあいたいと思っています。

## 正しい知識とは どんなことですか

一つの例として、私の講義の中で、自分で設定したタイトルで学生さんに中間試験としてレポートを提出してもらいました。どんなことを調べるのも自由、調べる方法も自由。ただ一つのルールは「渡した用紙に手書きで講義の時間内に書くこと」だけです。この時の調べる方法がいろいろあっておもしろいのです。事前にインターネットで検索した情報を持参したり、辞書や参考図書を持ち込んだり。試験時間中に、携帯で調べていた人もいましたね。

提出されたレポートの内容は、ネット検索である程度の情報が掲載されているサイトにたどり着いたら、そこにある情報をそのまま転載するというのがほとんどですが、このやり方だと間違ったレポートを書く危険性も大き

### 【略歴】

1970年3月 山梨大学工学部応用化学科卒業  
1970年4月 山梨大学教育学部教務職員  
1973年6月 同 助手  
1985年11月 同 講師  
1988年6月 同 助教授  
2002年4月 山梨大学教育人間科学部教授

### 【専門】

有機化学(天然物有機化学)、食品科学・栄養科学(抗酸化)

### 【研究テーマ】

フラボノイド類の抗酸化作用  
(Antioxidation of Flavonoids)  
天然有機化合物の構造と生理活性  
(Structure and Physiological Activities of Natural Organic Compound)

# Hirose Yuko







### 【授業の概要】

小学校の図画工作科の教育課程変遷史、指導方法、子ども理解の方法、DBAE、造形遊び、評価方法などを学ぶことによって、現在の図画工作科が内包している課題や特性を明らかにすることを目的としています。

特に、様々な視覚文化に取り囲まれた現在の子ども文化と図画工作科の内容との関連について検討していきます。

演習や実習を取り入れた授業形式で、実際に体験しながら学ぶことができます。

### 【到達目標】

この授業を通して、図画工作科の特性、子ども理解の考え方、一対一指導におけるコミュニケーションスキル、表現過程の評価方法などを理解することが目標です。

### 【担当教員】

教育人間科学部  
生涯学習講座

准教授 栗田真司

# 初等図画工作科教育学

受講生・江口 静さん(発達教育コース)に聞きました。



## 授業の特色は？

小学校教諭を目指す人が必ず受ける授業が、この初等図画工作科教育学です。

「甘いと感じる色・渋いと感じる色は?」「なぜ手術室の色は統一されているの?」「交通事故に遭いやすい車の色は?」「空はなぜ青いのか?」…みなさんは、DBAE(Discipline-Based Art Education)という言葉を知っていますか?簡単に言うと、描いたりつくったりすることだけでない学びを取り入れた新しい美術教育のことです。私たちの周りにはたくさんの不思議が転がっています。DBAEはそんな知的な気づきを与えてくれる授業なのです。図画工作は、美術館にある有名な画家の作品ではなく、身近な生活全体とどう関わるかを考える教科です。

造形遊び、という授業もあります。従来の学校の先生のように「〇〇と□□を使って△△を作りましょう。」と子どもたちに指示するのではなく「さあ、ここにある材料を使って何ができるか考えましょう」とするのが造形遊びです。授業では、その造形遊びを実際に体験します。今回は、色とりどりのポリ袋をセロハンテープで貼り合わせてつくった大きな風船をつくりました。中に空気を入れてるので人も入れるし、浮き上がらせることだって出来ます。栗田先生は、学校や博物館でワークショップを開いたり、テレビや雑誌などでもおもしろい活動をなさっています。

コミュニケーション能力を身に付ける内容もあります。コミュニケーション心理学の観点から、ペーシング、リーディング…など様々なコミュニケーション・スキルを学びます。図画工作は、授業中に子ども一人ひとりと一対一で関わる人が多いので、子どもを理解し、子どもの目線でコミュニケーションをとることが必要不可欠なのです。ちなみにこの技法は、親・友人・恋人に対しても同じように活かすことができます。



## 最後に一言お願いします

学びを実生活で活かすことができる、これが大学の授業の醍醐味でもあるわけですね!ぜひ皆さんにも“学ぶ”ということを楽しんでもらいたいですね。

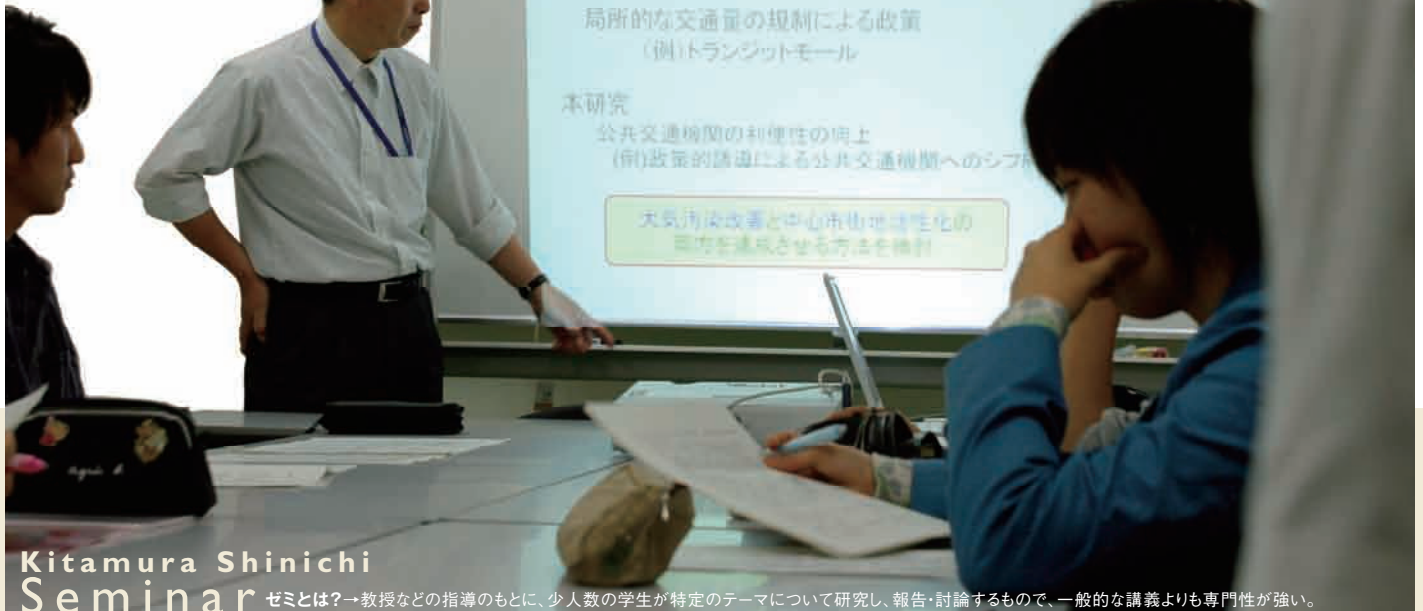


持続可能な地域や都市の計画・デザインに関する研究

# キーワードは「持続可能」

工学部循環システム工学科  
持続可能都市研究室

北村真一教授



Kitamura Shinichi  
Seminar

ゼミとは？→教授などの指導のもとに、少人数の学生が特定のテーマについて研究し、報告・討論するもので、一般的な講義よりも専門性が強い。

**北村研究室のモットーは、「自主・自律」です。ゼミに参加する学生には、一人前の大人としての自覚と自主的に研究に取り組む姿勢が求められます。**

北村教授の研究テーマは、「持続可能な地域や都市の計画・デザインに関する研究」で、広範囲のさまざまな都市問題が研究対象となります。代表的な研究成果として、土木学会デザイン賞2003特別賞に輝いた「広島県太田川の護岸設計」があります。これは河道と背後地を含めた空間設計で、河川景観設計の代表例となっています。また、岡谷市との連携研究をはじめ富士吉田市や山梨市のまちづくりといった行政との関わりなど、公共都市政策における研究課題の発見、問題解決のための基礎研究や政策提言などの実践的な活動もしています。



広島県太田川の護岸

このゼミでは、研究を発展させるための「研究ゼミ」が毎週2回行われています。研究ゼミでは各自が設定したテーマに沿っ

て研究企画書を作成・提出、そして研究調査の進捗状況を報告します。時として、数理計画法などの手法や研究事例の紹介なども行っています。平成19年度のゼミのメンバーは、学部の4年次生5人、大学院修士課程4人、博士課程2人の総勢11名です。メンバーには中国からの留学生も含まれています。

学生は、各自の興味に応じて自由に研究テーマを設定できますが、キーワードは「持続可能」です。持続可能な都市の計画・デザインは、まず資源を利用して生活と産業上必要な開発は認めながら、環境面から見た望ましい都市システムと土地利用のありかたを行政に対して提示し、その実現をはかることです。その前提として、地域の環境負荷の総量、エネルギーと資源の依存度、地域の生活水準と人口などを考慮しなけ

ればなりません。具体的な研究テーマとしては、「河川景観の快適性に関する研究」、「中心市街地を活性化させる方法」、「清里の観光開発の歴史」、「理想的な都市公園のあり方」、「自転車交通の問題点と改善策に関する研究」などがあげられますが、新規性と社会的有意義性が求められます。ゼミでの討論を繰り返しながら、個々の研究テーマを深めていきます。これらのテーマを進めるには、現地での空間調査や行動観察、地域住民への意識調査、インタビューやヒアリングが必要なので、夏休みは調査旅行のために利用されています。時には日本各地を転々とすることもあり、旅行好きな人に向いている研究室かも知れませんね。



横浜での調査



甲府  
Campus

全力で  
楽しむ

# SWING TENNIS CLUB

はじめまして、硬式テニスのサークル「SWING TENNIS CLUB」です。  
 僕たちのサークルは、山梨大学と山梨県立大学との合同サークルで、男女ともに  
 たくさんの方が参加しています。普段はあまり関わりのない県立大学の学生達も大  
 勢いるため、違う学校の友達もたくさんできいろいろな人と会うことができます。  
 いろんなタイプの人が出て、1人1人個性が強くにぎやかで、みんな仲良く楽しく活  
 動しています。



サークルの活動日は水、木、土、日曜日の週4日です。主にテニスをしてみんなで  
 ご飯を食べに行きアフターに行くという流れです。テニスは初心者も多いのですが、  
 週4日も練習日があるためみんな上達が早く、そのうえ経験者も結構いるので、初心者  
 に教えてあげるなどみんなで協力しながら練習に励んでいます。  
 ご飯の後のアフターというのは、あてもなくドライブに行ったり、みんなで夜の公園で鬼  
 ごっこを全力でしたり、夜景を観ながらくだらない話、時にはまじめな話をしたりなど、み  
 んなでバカやりながらその日その時間を楽しんでいます。

どれも強制ではないので、今日はテニスだけ、アフ  
 ターだけなどそれぞれ自分の都合に合わせてサー  
 クルに遊びに来ています。



春合宿でみんなそろって

イベントも充実していて、毎月1つや2つは大きな  
 イベントを行っています。

メンバーとの交流を深めることができる飲み会や、  
 日本全国いろいろな観光名所を観に行くなど、テ  
 ニス以外でもいろんなことをたくさん行って、  
 誰もが楽しめるようになっていきます。

もちろんテニスのイベントもたくさんあって、一番は  
 サークル内でトーナメント方式の試合を行う  
 SWING杯。みんな日ごろの練習の成果を発揮し  
 て思う存分に試合を楽しんでいます。春、夏には  
 合宿があり、毎日テニス尽くしの日々を過ごしま  
 す。夜はみんなでバーベキューをするなどテニス、  
 遊びのどちらも楽しめる内容になっています。

主な活動はこんなところですが、  
 言葉では伝えきれないことが多すぎます。  
 実際に体験しないとこの  
 楽しさは伝わりません。ですので、  
 少しでも興味のある人はぜひSWINGへ。  
 見学も大歓迎ですのでどうぞ。

みなさん、山梨大学で楽しい大学生活を!



新歓ツアーでのバーベキュー



### <どんなことをするところ?>

普段は毎週水曜日20時から集まって勉強会をしています。発表者を決めて、その人の興味のあるテーマについてみんなで学びます。テーマは人それぞれで、去年は若年性アルツハイマーや環境問題などがありました。形式は、各自で用意したプリントやスライド(PPT)を利用し、発表後に部員でディスカッションします。

夏・春の長期休暇中には、部員の興味のある病院や施設に見学に行きます。その活動が近くなると、その病院・施設に関するテーマの勉強会をしたりもします。去年は夏休みに千葉県精神科医療センター、春休



ゴビ砂漠での乗馬



2006年度国外活動で訪問したモンゴルにて、現地のお世話になった方々と記念写真

みには埼玉医科大学の精神腫瘍科を見学させていただきました。

しかし何と言っても一番のメインは夏季休暇中の海外活動です!

毎年夏休みにアジアの国々に10~14日間のスタディーツアーに行きます。訪問国は部員で候補を出して決め、その後学びたいテーマについて話し合います。

去年は伝統医療をテーマにモンゴルを訪問しました。日本財団のワンセンブルウ・モンゴリアの置き薬のプロジェクトを中心に、首都ウランバートルの子ども病院や私立病院、漢方の製薬工場等の見学をしました。また、ゴビ砂漠で夕陽の中を乗馬したりヤギの乳絞りをしたりもしました。先進国日本とは全く違う途上国の社会情勢や経済状況、生活スタイルに触れ、その国の医療を自分達目で見て功罪を考えることで、日本の医療を見つめるきっかけにもなります。

### <部員の構成は?>

部員は医学部(医学科も看護科も)で構成されています。現在の部員は全員医学科ですが……。他大学や工学部・教育人間科学部の人たちとも交流があります。

### <活動を通して思う事、印象的だったことは?>

一人一人の『やりたい事』から発案される活動では、その準備の過程から発揮されるメンバーの個性や考え方、そして訪問先での多くの出会い、普段目にする事のない様々な環境といったことに毎回驚かされ、学ばせてもらっています。このような活動の場にいることは、自分を成長させていく上でプラスになっていると思います。

特に印象に残っているのは、ちょっと言いにくいのですが……メインの国外活動でもその次に大きなイベントである国内活動でもなく、学園祭です。文化部なので展示発表なのですが、調査方法の右も左も解らない当時1年生の私に1コーナーが任されて、さらにフォローも完璧で……。『こんな素敵先輩になりたいっ!』と思ったのですが、さて今はどうなのやら。(笑)



## 海外医学交流研究会

色々な事が見聞きできて、やりたい事がやれる、そんな海医研は常に部員募集中です!  
こんな活動がしたい、こんな所が見てみたい、そんな思いをお持ちの方、是非遊びに来て下さい。

# 拓未知を

医学部  
Campus

サークル紹介

# Close-up クローズアップびーぶる People

医学部仲良し7人  
ベムグループ

今回は、医学部の仲良し7人に集まってもらいました。とても個性的で明るいメンバーをまとめている、リーダーのベムさん(横尾賢くん)に聞きました。



## ◎このグループはどんな集まりですか?

医学科4年と看護科2年を中心とした、ほぼ毎日誰かしらが集まって遊ぶ仲良しクラブです。ベムグループと呼ばれております。アクティブなグループです。

## ◎みなさんが知り合ったきっかけは?

同級生で気の合う奴が一緒に遊んでたらいつのまにかこのお決まりのメンバーが集まっていました。尾崎さんは上から落ちてこられました。このメンバーと一緒に卒業したいですね!勉強がんばるどー!

## ◎同じクラブというわけではないのですか?

そうですね。よく考えたらみんなバラバラですね。ちなみに僕はバドミントン部に所属しております。時々バドミントンって言われるのがしゃくです。

## ◎このグループの活動内容はどのようなものですか?

毎週月・火・水・木でゲームしたりとか。ウイニングイレブンと、たまにスマッシュブラザーズになったりします。あとは飲んだりします。

## ◎活動場所は?

うちです。鍵かけてないので四六時中出入り自由です。みんなやりたい放題です。たまに大学の教室を借りることもあります。

## ◎このグループのみなさんの恋愛事情を教えてください。

グループ内での恋愛はあまり発展していませんが、グルー

プの外での恋愛は盛んです。このグループでは、半分以上の人が付き合っています。僕とHさん含め、みんなイイ恋愛していると思います!(一人は除いて)

## ◎では、こちらへんで真面目な質問を。

### 将来どのような道に進もうと思っていますか?

将来は実家に帰って医師としてがんばっていきたくて思っているんで、内科や整形外科のような人と深く接していく科に進みたいと思っています。

### ◎ベムさんの医師を志すきっかけは?

僕の実家はすごい田舎で、人口3000人弱、65歳以上の方が半分以上を占めるという過疎地域です。なのに町に診療所が1つしかなく、しかも交通手段も1日3本ほどのバスしかないんで、高齢者の方はとても不便で困られています。だから僕は医師になってその不便さを解決し、在宅医療などもおこなっていきたくて思いました。あとは、おじいちゃんおばあちゃんのことが好きっていうのもあります。

### ◎大学生活はどうですか?

いろんな人と仲良くなったり、一人暮らしだからとても親密になれるから楽しいですね。

### ◎今はまってることは?

勉強です。血液内科はとても奥が深いですね。最近は婦人科の授業が中心で今日は卵巣がんの腫瘍マーカー(※)の特異性について調べます。

### ◎将来について不安なこと、楽しいなことは?

医師になるのが少し不安でもあり、楽しみでもあります。このまま一人前の医師になれるのかと思うことがたまにあって、少し心配です。でも、早く医師になっていろんな人と触れ合っていきたいという気持ちもあります。

### ◎ありがとうございました!

(※)腫瘍マーカーとは、がん細胞またはがんに対する体の反応によって作られ、血液や尿、組織などで増加する物質のこと。がんの種類によって物質や数値が異なり、がんの診断や治療の目安となる。



[医学科4年次生]大塚真史・横尾 賢・尾崎健介・高橋和徳・林 大祐  
[看護学科2年次生]倉田明奈・古川晴菜



## 居酒屋 昭和厨房

山梨県中巨摩郡昭和町西条6-6-1  
電話:055-268-0808  
定休日:年中無休  
営業時間:17:00~05:00  
駐車場:約20台[無料送迎あり]



### 昭和の香りたっぷりの外観と、新鮮、格安の豊富なメニュー。

#### ◎このお店のコンセプトを教えてください。

昭和の頃の懐かしさの中にアットホームを取り入れたお店をコンセプトにしております。去年の10月に開店したばかりです。

#### ◎おすすめは何ですか？

毎日変わる“本日のおすすめ”です。16~20種類あって、板長さんが毎日河岸に行き新鮮な素材を格安で提供しております。メニューにないものでもできるものなら提供したいと思っています。

また、スタッフ一人ひとりにそのスタッフオリジナルのドリンクがあり、注文された数をスタッフ間で競っています。今のところは「アタックNo1」と「チリの宝石」が人気です。

#### ◎梨大生に何か一言

梨大医学部に近いことで無料送迎バス(※)を使ってもらっていますが、今後とも是非使ってもらいたいですね。

(※) 昭和厨房さんでは家や会社まで無料で送迎してくれるサービスを行ってくれます。予約制(当日も可)で、2名以上からしてくれます。25人乗りの送迎車もあるので是非ご利用してみたいはいかがでしょうか？



昭和の雰囲気を醸し出すレトロな外観



種類も豊富な  
毎日変わる  
「本日のおすすめ」

## 泰山飯店

山梨県甲府市朝日5丁目10-7  
電話:055-252-0127  
定休日:木曜日  
営業時間:11:00~14:00 17:00~21:30  
駐車場:5台



### 本場中国の味が楽しめる 日替わりランチに大満足。



甲府キャンパスからもほど近い泰山飯店

人気の日替わりランチ  
「麻婆ナス定食」

1年生は大学生活にもなれ、バイトを始めた人はお金も少しずつ貯まってきたのではないのでしょうか?(笑)。この記事は「貯金ができて、ちょっとお昼も学外へ食べに行こうかなあ」と思っているあなたに贈るランチ情報です。

今回紹介するお店は甲府キャンパスから程近い場所にある小さな中華料理屋さんで、本場中国人のお母さんと3人の料理人さんが腕を振っています。

日替わりランチ(11:00~14:00)は680円とお手ごろな値段で食べられます。その種類も豊富で、「おススメは?」と質問すると「いっぱいあるからどれがおススメかは分かんないや」と笑いながら答えてくれるほどたくさんあるみたいです。

お母さんと料理人さんの意見が一致したのは「黒胡麻坦々冷麺」で、冷たいけど体はホットになる珍しくて美味なメニューです。その他にも日替わりランチメニューには、麻婆ナス定食や油淋鶏(ユールンチー)定食など、本場中国の味が楽しめます。近いので、甲府キャンパスで学ぶ皆さんはお昼休みに是非行ってみたいいかがでしょうか。

気軽にに入れて気を使わなくていいお店。お母さんの笑顔が素敵な泰山飯店はとってもオススメです。



女子中高生  
理系進路選択支援事業  
「Do!  
サイエンス ガールズ」



2006年度の実験教室の様子

6月1日、文部科学省より発表された「科学技術人材養成等委託 女子中高生の理系進路選択支援事業」において、工学部の「Do! サイエンス ガールズ」が採択されました。  
「Do! サイエンス ガールズ」では2008年3月までの間、女子中高生を対象に、実際に自分で実験が行える実験教室（工学部キャンパスで「食を科学する」、「ロボットで遊ぼう」、「水環境を科学する」ほか）を4～5回、理工系分野の研究や技術開発について体験的に学べるイベント型授業（国立科学博物館で「ナイトミュージアム」、山梨県立科学館で「南極を探検してみよう」、リニア見学センターで「超伝導の実験とリニア体験」）を実施。また、父母や教師にも呼びかけ、社会のなかで女性の活躍する場がどう変化してきたのかを検討するフォーラムを開催する予定で、詳細が決まり次第ホームページやチラシ配布などでお知らせします。

平成19年度  
防災トリアージ訓練



緑ゾーンで治療を受ける様子

5月12日、附属病院において「平成19年度防災トリアージ訓練」を実施しました。  
この訓練は、県南西部を震源とした大規模地震が発生を想定したもので、傷病者及び家族役等には、約180人のボランティアと医学科及び看護学科生220人が参加し、ボランティアスタッフ役80人と医療スタッフ120人がトリアージの実施、治療、家族や被災者の誘導など、現実さながらの訓練を行いました。

※トリアージ(Triage)とは、災害医療における多数の傷病者を重症度と緊急性によって分別する方法。トリアージタグと呼ばれる札を傷病者に付け、この札をちぎり、表示する色により重傷度を判別する。搬送・治療開始は赤(生命に関わる重篤な状態)、黄(重症だが生命に関わる状態ではないもの)、緑(軽症)、黒(死亡または救命不可能)の順で優先される。

保護者の皆様へ

保護者への修得単位通知書送付時期等の変更について

本学では、例年6月に保護者の皆さまへ2年次から「修得単位通知書」を送付しておりましたが、平成19年度からは下記のとおり送付することとしましたので、お知らせいたします。

保護者の皆様には、大学と連携し、学生への指導助言を行っていただければと考えております。

なお、「保護者への修得単位通知書送付辞退届」の提出があった場合には、「送付を希望していない」旨の通知を送付しますのでご了承願います。

教育人間科学部・工学部……………9月◎前年度分までの成績、及び平成19年度前期分の成績

3月◎平成19年度までの成績

医学部1年次……………9月◎平成19年度前期分の成績

医学部2～6年次……………6月◎前年度分までの成績

<この件に関するお問い合わせ先>

山梨大学教学支援部教務課 共通科目グループ Tel.055-220-8111

編集後記

「Vine」編集終了間近の7月上旬は、梅雨末期特有の集中豪雨の季節です。各地の大雨による崖崩れや土砂災害のニュースが、テレビ・ラジオで報道されています。災害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

昔から急峻な山々に囲まれて多くの河川の氾濫を経験してきた山梨は、たまたま近年大きな水害にあっていません。大河ドラマ「風林火山」のもう一人の主演、武田信玄公の「信玄堤」に代表される治山治水のおかげでしょうか？

さて、この小誌が皆様のお手元に届く頃、頭上には真夏の青空が広がっていることでしょう。

事故や災害のない夏休みとなりますように……。

広報誌専門委員会委員長 村松俊夫

表紙作品の紹介  
タイトル  
「まめおぼけ」  
齋藤千帆  
教育人間科学部  
美術教育専修2年次生

山梨大学広報「ヴァイン」 July 2007 vol.2

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>

